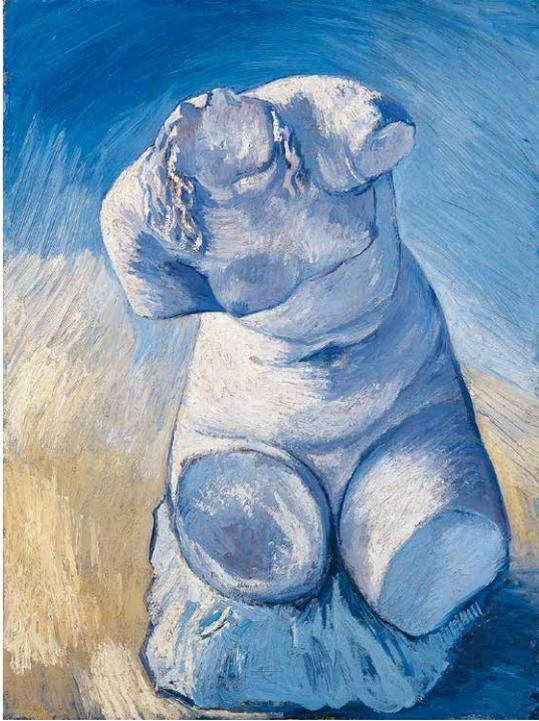


メナード美術館コレクション展

期 間：2022年1月6日(木)～4月3日(日) ※2月21日、3月14日(月)に一部展示替えを行います

休館日：月曜日（ただし1月10日、3月21日(月・祝)は開館）、1月11日・3月22日(火)



フィンセント・ファン・ゴッホ《石膏トルソ(女)》

フィンセント・ファン・ゴッホ 《石膏トルソ(女)》

制作年：1887～88年 形 質：油彩、カンヴァス
サイズ：タテ73.7×ヨコ54.4cm

1886年2月末、オランダからパリへ出てきたゴッホは、コルモンの画塾で生きたモデルや石膏像から描くことを学びます。画塾を去った後も石膏像の研究をつづけ、所有していたいくつもの石膏像をもとに多くの油彩画や素描を残しています。

オランダ時代にはグレーや黒を基調に、ねっとりとした太い筆触で作品を描いたゴッホですが、パリで印象派の画家たちに出会い、明るい色を使うようになりました。とくに、本作が描かれたのは、縞状の筆触や黄と青のコントラストなど、ゴッホ特有の表現が現れ始めた頃で、画家の画風形成上、とても重要な時期に描かれた作品といえます。

特集展示

瀧下和之 (TAKISHITA Kazuyuki / 1975-)

日本伝統の題材を現代的感覚で描く作家・瀧下和之。ライフワークといえる〈桃太郎図〉の番外である自作絵本『どんぶらこ。』の原画(14点)や、コレクションから初公開となる《白虎図》など計19点の絵画と、「鬼」のフィギュア約10点をご覧ください。



瀧下和之《白虎図》2018年
初公開コレクション

◆期間限定の展示

葛飾応為《夜桜美人図》を期間を限って展示します。ここ数年の注目度が高く、皆さんからのお問い合わせも多い作品です。展示期間：2月22日(火)～3月13日(日)

※展覧会の会期および内容に変更の生じる場合があります。最新の情報はホームページをご確認ください。

メナード美術館 DATA

▶開館時間 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

▶休館日 月曜日

▶入館料 一般900円(700円) 高大生600円(500円) 小中生300円(250円) ※ ()内は前売料金

▶ところ 〒485-0041 小牧5-250

▶問合先 ☎75-5787

▶URL <https://museum.menard.co.jp>

